

国民健康保険魚沼市立小出病院体成分分析装置購入 仕様書

1. 構成機器及び数量

体成分分析装置 1 台
プリンタ 1 台
プリンターデスク 1 台
データ管理ソフト及びその他付属品 一式
(詳細は「6. 調達機器構成表」のとおり)

2. 設置場所

国民健康保険魚沼市立小出病院 (以下「小出病院」という。)
外来棟 2 階 リハビリテーションセンター

3. 履行期限

令和 7 年 3 月 31 日まで

4. 体成分分析装置に関しての性能、機能などに関する要件

下記の主要な機器の性能及び機能に関する要件を満たしていること。

4 - 1 体成分分析装置について、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 1 - 1 測定方法は、多周波数インピーダンス法 (1kHz、5kHz、50 kHz、250 kHz、500 kHz、1000 kHz、2000kHz、3000kHz) を採用していること。
- 4 - 1 - 2 電極方式は、8 点接触型の装着式電極及び付着式電極に対応していること。
- 4 - 1 - 3 測定項目は、体水分量、細胞内水分量、細胞外水分量、細胞外水分比 (ECW/TBW)、位相角、筋肉量、体脂肪量について全身及び部位別に測定可能であること。また、BMI、体脂肪率、除脂肪量、骨ミネラル量、骨格筋量、体細胞量、基礎代謝量、骨格筋指数 (SMI) が測定可能であること。さらに、体成分履歴を表示可能であること。
- 4 - 1 - 4 部位別及び周波数別のインピーダンスグラフとあわせてエラーコードを表示し、測定時のインピーダンスが正常に計測されているか容易に確認可能であること。
- 4 - 1 - 5 測定姿勢は、仰臥位姿勢、立位姿勢、座位姿勢で体成分測定が可能であること。
- 4 - 1 - 6 測定結果の算出について、経験変数 (性別及び年齢) が排除されていること。
- 4 - 1 - 7 リアクタンスを測定可能であること。
- 4 - 1 - 8 クラスⅡの管理医療機器であること。
- 4 - 1 - 9 電撃に対する保護の形式は、クラスⅠ機器であること。

- 4 - 1 - 10 入力ボタン及びタッチパネルのいずれにおいても入力が可能であること。
- 4 - 1 - 11 カラーLCD ディスプレイを有し、測定過程や測定結果を表示可能であること。
- 4 - 1 - 12 測定結果は、100,000 回の保存が可能であること。
- 4 - 1 - 13 オプション品として専用携帯バッグや専用付着式ケーブルを有しており、必要に応じて利用方法を拡張できること。

4 - 2 バッテリーについて、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 2 - 1 バッテリーを内蔵し、コードレスで測定が可能であること。

4 - 3 プリンタについて、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 3 - 1 サーマルプリンタによる出力が可能であること。
- 4 - 3 - 2 A4 プリンタによる出力が可能であること。

4 - 4 USB メモリについて、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 4 - 1 本体のデータを USB メモリへコピーすることが可能であること。
- 4 - 4 - 2 本体からコピーしたデータは、ケーブルを介さずにパソコンで読み取ることが可能であること。

4 - 5 専用移動用カートについて、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 5 - 1 本体の移動を容易にするための移動用カートを有すること。

4 - 6 データ管理ソフトについて、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 6 - 1 動作環境 OS は、Windows10、11(32bit/64bit)互換であること。
- 4 - 6 - 2 メモリは、4GB 以上であること。
- 4 - 6 - 3 HDD は、10GB 以上の空き容量があること。
- 4 - 6 - 4 解像度は、1024×768 以上、32bit 以上のカラーであること。
- 4 - 6 - 5 CPU は、1.8GHz 以上のプロセッサであること。
- 4 - 6 - 6 体成分分析装置で計測したデータを管理するソフトウェアであること。

4 - 7 専用ノートパソコンについて、以下の要件を満たすこと。

- 4 - 7 - 1 OS は、Windows10、11(32bit/64bit)互換であること。
- 4 - 7 - 2 CPU は、4.40GHz であること。
- 4 - 7 - 3 HDD は、500GB であること。
- 4 - 7 - 4 RAM は、8GB 以上であること。
- 4 - 7 - 5 ディスプレイは、15.6 型ワイド TFT カラー液晶であり、解像度は、1366×768 であること。
- 4 - 7 - 6 通信ポートは、USB、LAN、Wi-Fi、Bluetooth であること。

5. 性能・機能以外の要件

- 5 - 1 上記のほか、「7. 納入等に関する諸要件」に基づき対応すること。

6. 調達機器構成表

No.	調達物品名	参考形式	参考メーカー	数量	備考
	体成分分析装置	InBody BWA	株式会社インボディ・ジャパン	1 台	
	【内訳及び付属品】				
1	体成分分析装置	InBody BWA	株式会社インボディ・ジャパン	1 台	
2	プリンタ			1 台	
3	プリンターデスク			1 台	
4	データ管理ソフト			1 式	
5	専用ノートパソコン			1 台	
6	専用付着式ケーブル			1 式	
7	付着式電極			1 パウチ	
8	専用携帯バッグ			1 台	

7. 納入等に関する諸要件

7 - 1 納入要件

- 7 - 1 - 1 機器及び付属品は、入札時点で製品化されていること。
- 7 - 1 - 2 納入・設置までに機器の仕様変更等がある場合は、その情報を発注者へ提供し、協議のうえ、最新の仕様で引き渡すこと。
- 7 - 1 - 3 発注者と協議のうえ、適切な地震対策を施すこと。
- 7 - 1 - 4 機器設置において、所轄保健所等関係諸官庁への申請・届出・協議の必要がある場合は、使用開始時期を見極め一連の諸検査・手続き全般の作業を行うこと。また、その費用は応札価格に含むこと。
- 7 - 1 - 5 機器搬入時、必要に応じて搬入経路の壁・床・天井面の養生を施すこと。また、別途指示のあった場合はその指示に従うこと。
- 7 - 1 - 6 機器搬入等に要する光熱水費等の負担については、発注者と協議すること。
- 7 - 1 - 7 機器搬入及び据付工事等で、過って小出病院の躯体・設備・器物等に損傷を与えた場合は、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従い自己の負担において修復すること。
- 7 - 1 - 8 納入・設置についての費用は、応札価格に含めること。

7 - 2 医療情報システムとの接続

- 7 - 2 - 1 当機器と情報システムとの接続が必要な場合は、ドクター、機器使用者、小出病院システム担当者、情報システム会社担当者と、連携内容やその可否に関して打合せの上、実施すること。
- 7 - 2 - 2 上記システムとの接続費用に関して、打合せ内容に基づき別途御見積を提出すること。
- 7 - 2 - 3 当機器と上記システムとの接続を行う場合は、受注者は、小出病院で行う総合リハーサルに立ち会い、上記システムとの連携稼働を確認し、必要に応じ修正・改善作業を行ったうえで支障なく稼働させること。

7 - 3 保守点検体制

- 7 - 3 - 1 体成分分析装置本体の品質保証期間は、検収後 5 年とすること。
- 7 - 3 - 2 必要な消耗品及び故障等の部品について、安定供給が確保されていること。
- 7 - 3 - 3 本機器に障害が発生した場合、復旧のための迅速な対応が行えること。

7 - 4 教育体制

- 7 - 4 - 1 取扱説明書は日本語とし、発注者が要求する部数を用意すること。
- 7 - 4 - 2 小出病院関係職員に対して使用説明及び訓練を実施し、安定・安全稼働に関する技術や障害発生時の対応技術等を習得できるよう十分な指導を行うこと。
- 7 - 4 - 3 小出病院が運用確認（シミュレーション）等を実施する時は、上記「7 - 4 - 2」が十分に理解されているかを確認・指導し、実運営に向けて支障の無いようにサポートすること。
- 7 - 4 - 4 機器稼働後一定期間は、発注者の求めに応じて技術者を派遣させ、機器の稼働性能を確認すると共に、小出病院関係職員の使用操作に対し随時指導すること。
なお、期間は小出病院と協議すること。
- 7 - 4 - 5 安定運用となった後においても、発注者から機器使用指導等の依頼があった場合は、速やかに対応すること。

7 - 5 その他

- 7 - 5 - 1 本仕様書に記載なき事項で疑義が発生した場合は、発注者と協議し解決にあたること。
- 7 - 5 - 2 本仕様書に記載なき事項で発注者から追加要請があった場合は、発注者と協議し検討のうえ、対応すること。
- 7 - 5 - 3 受注者は、後日別途定める様式により、履行届、納入物品金額内訳書及び納入物品写真を提出すること。